

(第 27 回)

トラック運送業界の景況感

(令和 5 年 7 月～9 月期)

今回の景況感調査では前回に比べ、全体的に「悪化」との回答は減少し、改善傾向にあると回答した事業者が多く見られた。

はじめに実車率を見てみると、「やや低下」との回答が減少し、「横ばい」との回答が大きく増加していた。しかしながら「大幅に上昇」・「やや上昇」との回答は増えておらず、荷動きは減少していないものの、増加には転じておらず、依然として難しい状況であった。

営業収入、営業利益を見てみると、どちらも「やや減少」が減り、「やや増加」が増えていた。人件費や燃料費等の高騰で先行きがわからないという声もある中、前回の調査より改善している事業者も見られた。しかしながら「変わらない」という回答も 4 割ほどあり、景気の底を抜けだせていない事業者も多くも見られた。

運賃・料金の水準について見てみると、「横ばい」との回答が増加し、「やや上昇」との回答が減少していた。以前の調査では上昇傾向にあった運賃・料金の水準だが、ここに来て頭打ちの様子が見られた。運賃交渉についても交渉を続けている事業者も多く見られたが、荷主側も人件費の高騰等で運賃の値上げを渋っているようであった。

次にドライバーの過不足について見てみると、前回の調査から大きな変化はなく「不足」・「やや不足」との回答が合計で 6 割を超えており、ドライバー不足の状況が続いているようであった。

次に荷待ち時間の実態について調査を行ったところ、「すべての荷主で荷待ちがある」との回答が 10.8%、「一部荷主で荷待ちがある」との回答が 76.9%と、9 割近い事業者で荷待ち時間が存在している状況であった。なお、荷待ちがあると答えた事業者の中で、最大の荷待ち時間について調査したところ、「30 分以下」との回答が 8.8%、「30 分から 1 時間」が 47.4%、「1 時間から 2 時間」が 33.3%、「2 時間以上」が 10.5%であった。長時間の荷待ちに対する事業者側の対策としては「配車時間のコントロール」や「繁忙期の物量調整の依頼」等があった。なお、予約システムの活用については一部の荷主先に限られており、活用できている事業者や荷主は少ないようであった。また、「荷主自体は荷待ち時間の削減対策を検討・実施しているが、発着元の倉庫や店舗等で理解を得られていない。」との回答もあり、荷待ち時間の削減は一筋縄ではいかない様子であった。

現在トラック運送業界では、ドライバー不足、燃油価格の高止まり等、先行きが見えない状況が続いている。また、中東情勢の緊迫化が長引けば、原油の供給にも悪影響が出てくる可能性があり、政府には荷主・物流事業者間における物流負荷の軽減や多重下請構造の是正等、物流革新に向けた政策パッケージの推進に期待したい。

令和 5 年 11 月 1 日

一般社団法人大阪府トラック協会

トラック運送事業者における景況感調査（大ト協 第27回）

令和5年7月～9月期調査票

1. ドライバー数（人）

1～10人	14 社	21.5%	51～100人	1 社	1.5%
11～20人	26 社	40.0%	101～300人	2 社	3.1%
21～30人	11 社	16.9%	301人～	1 社	1.5%
31～50人	9 社	13.8%	未回答	1 社	1.5%

2. 女性ドライバー数

65 社中 13 社 平均人数 3.3 人

3. 1社あたりの保有台数

1～10両	12 社	18.5%	51～100両	4 社	6.2%
11～20両	23 社	35.4%	101～300両	1 社	1.5%
21～30両	12 社	18.5%	301両～	1 社	1.5%
31～50両	11 社	16.9%	未回答	1 社	1.5%

4. 取扱品目

	1位	2位	3位
1. 米・麦・穀物	1 社	1 社	0 社
2. 生鮮食品	0 社	0 社	0 社
3. 加工食品	1 社	2 社	1 社
4. 飲料・酒	2 社	1 社	1 社
5. 原木・材木等の林産品	2 社	0 社	0 社
6. 鉱石・砂利・砂・石材等の鉱産品	2 社	1 社	1 社
7. 鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材	4 社	1 社	0 社
8. 鋼材・建材等の建築・建設用金属製品	10 社	7 社	1 社
9. 壁紙・タイル等の住宅用資材	0 社	2 社	1 社
10. 金属部品・金属加工品（半製品）	6 社	1 社	2 社
11. セメント・コンクリート・コンクリート製品	0 社	4 社	0 社
12. ガソリン・軽油等の石油石炭製品	1 社	0 社	0 社
13. 合成樹脂・塗料等の化学性原料	3 社	2 社	2 社
14. 医療品	0 社	2 社	1 社
15. その他の化学製品	3 社	0 社	2 社
16. 紙・パルプ・印刷物	5 社	3 社	3 社
17. 糸・反物等の繊維素材	2 社	2 社	0 社
18. 衣類・布団等の繊維製品	1 社	0 社	0 社
19. 日用品	5 社	5 社	6 社
20. 引越荷物	0 社	0 社	0 社
21. プラスチック製部品・加工品、ゴム製部品・加工品	2 社	7 社	3 社
22. 機械ユニット・半製品	2 社	1 社	3 社
23. 精密機械・生産用機械・業務用機械	6 社	7 社	2 社
24. 家電・民生用機械	2 社	2 社	0 社
25. 完成自動車・オートバイ	0 社	0 社	0 社
26. 再生資源・スクラップ	0 社	1 社	0 社
27. 廃棄物	1 社	1 社	0 社
28. 宅配便・特積貨物	0 社	0 社	1 社
29. 空容器・返送回送資材	0 社	0 社	2 社
30. その他	3 社	1 社	7 社
31. 未回答	1 社	11 社	29 社

トラック運送事業者における景況感調査結果(令和5年7月～9月期)

※215社中65社回答

実働率	件数 %		件数 %		件数 %		件数 %		件数 %	
	1.大幅に上昇	2.やや上昇	3.横ばい	4.やや低下	5.大幅に低下	6.未回答				
前年同期比	2 3.1%	12 18.5%	29 44.6%	19 29.2%	3 4.6%	0 0.0%				
前期比	1 1.5%	15 23.1%	34 52.3%	13 20.0%	2 3.1%	0 0.0%				
先行き	2 3.1%	13 20.0%	39 60.0%	10 15.4%	1 1.5%	0 0.0%				

実車率	件数 %		件数 %		件数 %		件数 %		件数 %	
	1.大幅に上昇	2.やや上昇	3.横ばい	4.やや低下	5.大幅に低下	6.未回答				
前年同期比	1 1.5%	11 16.9%	31 47.7%	19 29.2%	3 4.6%	0 0.0%				
前期比	1 1.5%	14 21.5%	33 50.8%	15 23.1%	2 3.1%	0 0.0%				
先行き	1 1.5%	14 21.5%	38 58.5%	10 15.4%	1 1.5%	1 1.5%				

ドライバーの過不足	件数 %		件数 %		件数 %		件数 %		件数 %	
	1.不足	2.やや不足	3.適当	4.やや過剰	5.過剰	6.未回答				
今期の状況	12 18.5%	30 46.2%	22 33.8%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%				
先行き	18 27.7%	31 47.7%	14 21.5%	1 1.5%	1 1.5%	0 0.0%				
ドライバーの採用状況	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答				
前年同期比	1 1.5%	6 9.2%	45 69.2%	9 13.8%	4 6.2%	0 0.0%				
前期比	0 0.0%	5 7.7%	48 73.8%	8 12.3%	4 6.2%	0 0.0%				
先行き	0 0.0%	8 12.3%	42 64.6%	9 13.8%	5 7.7%	1 1.5%				

ドライバー以外の過不足	件数 %		件数 %		件数 %		件数 %		件数 %	
	1.不足	2.やや不足	3.適当	4.やや過剰	5.過剰	6.未回答				
今期の状況	3 4.6%	22 33.8%	38 58.5%	2 3.1%	0 0.0%	0 0.0%				
先行き	6 9.2%	21 32.3%	33 50.8%	4 6.2%	1 1.5%	0 0.0%				
ドライバー以外の採用状況	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答				
前年同期比	2 3.1%	2 3.1%	53 81.5%	6 9.2%	1 1.5%	0 0.0%				
前期比	1 1.5%	4 6.2%	53 81.5%	6 9.2%	1 1.5%	0 0.0%				
先行き	2 3.1%	4 6.2%	48 73.8%	6 9.2%	5 7.7%	0 0.0%				

所定外労働時間 (休日労働を含む)	件数 %		件数 %		件数 %		件数 %		件数 %	
	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答				
前年同期比	0 0.0%	5 7.7%	40 61.5%	19 29.2%	1 1.5%	0 0.0%				
前期比	0 0.0%	6 9.2%	37 56.9%	20 30.8%	2 3.1%	0 0.0%				
先行き	0 0.0%	10 15.4%	33 50.8%	18 27.7%	4 6.2%	0 0.0%				

貨物の再委託の割合	件数 %		件数 %		件数 %		件数 %		件数 %	
	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答				
前年同期比	1 1.5%	11 16.9%	36 55.4%	11 16.9%	1 1.5%	5 7.7%				
前期比	1 1.5%	14 21.5%	34 52.3%	9 13.8%	2 3.1%	5 7.7%				
先行き	1 1.5%	15 23.1%	33 50.8%	9 13.8%	2 3.1%	5 7.7%				

経常損益	件数 %		件数 %		件数 %		件数 %		件数 %	
	1.大幅に好転	2.やや好転	3.変化なし	4.やや悪化	5.大幅に悪化	6.未回答				
前年同期比	1 1.5%	17 26.2%	22 33.8%	21 32.3%	4 6.2%	0 0.0%				
前期比	0 0.0%	17 26.2%	27 41.5%	18 27.7%	3 4.6%	0 0.0%				
先行き	1 1.5%	17 26.2%	25 38.5%	19 29.2%	3 4.6%	0 0.0%				

業界の景況感	1.大幅に好転	2.やや好転	3.変化なし	4.やや悪化	5.大幅に悪化	6.未回答
前年同期比	0 0.0%	14 21.5%	24 36.9%	23 35.4%	4 6.2%	0 0.0%
前期比	0 0.0%	14 21.5%	25 38.5%	24 36.9%	2 3.1%	0 0.0%
先行き	0 0.0%	15 23.1%	23 35.4%	24 36.9%	3 4.6%	0 0.0%

今期の水準	1.良い	2.ふつう	3.悪い	4.未回答
	10 15.4%	35 53.8%	19 29.2%	1 1.5%

輸送数量全体	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答
前年同期比	1 1.5%	13 20.0%	25 38.5%	20 30.8%	4 6.2%	2 3.1%
前期比	0 0.0%	15 23.1%	29 44.6%	17 26.2%	2 3.1%	2 3.1%
先行き	2 3.1%	14 21.5%	31 47.7%	15 23.1%	1 1.5%	2 3.1%

取扱い1位品目	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答
前年同期比	0 0.0%	18 27.7%	21 32.3%	23 35.4%	2 3.1%	1 1.5%
前期比	0 0.0%	13 20.0%	32 49.2%	17 26.2%	2 3.1%	1 1.5%
先行き	0 0.0%	11 16.9%	33 50.8%	19 29.2%	1 1.5%	1 1.5%

取扱い2位品目	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答
前年同期比	2 3.1%	10 15.4%	21 32.3%	18 27.7%	3 4.6%	11 16.9%
前期比	2 3.1%	8 12.3%	30 46.2%	12 18.5%	2 3.1%	11 16.9%
先行き	0 0.0%	6 9.2%	33 50.8%	14 21.5%	1 1.5%	11 16.9%

取扱い3位品目	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答
前年同期比	1 1.5%	7 10.8%	22 33.8%	12 18.5%	0 0.0%	23 35.4%
前期比	1 1.5%	7 10.8%	24 36.9%	10 15.4%	0 0.0%	23 35.4%
先行き	0 0.0%	7 10.8%	26 40.0%	7 10.8%	2 3.1%	23 35.4%

営業収入(売上高)	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答
前年同期比	1 1.5%	21 32.3%	18 27.7%	18 27.7%	5 7.7%	2 3.1%
前期比	0 0.0%	17 26.2%	28 43.1%	14 21.5%	4 6.2%	2 3.1%
先行き	1 1.5%	16 24.6%	29 44.6%	12 18.5%	5 7.7%	2 3.1%

営業利益	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答
前年同期比	1 1.5%	14 21.5%	23 35.4%	18 27.7%	7 10.8%	2 3.1%
前期比	0 0.0%	16 24.6%	26 40.0%	15 23.1%	6 9.2%	2 3.1%
先行き	0 0.0%	11 16.9%	32 49.2%	14 21.5%	6 9.2%	2 3.1%

運賃・料金の水準	1.大幅に上昇	2.やや上昇	3.横ばい	4.やや低下	5.大幅に低下	6.未回答
前年同期比	0 0.0%	13 20.0%	46 70.8%	3 4.6%	1 1.5%	2 3.1%
前期比	0 0.0%	11 16.9%	49 75.4%	2 3.1%	1 1.5%	2 3.1%
先行き	1 1.5%	20 30.8%	40 61.5%	1 1.5%	1 1.5%	2 3.1%

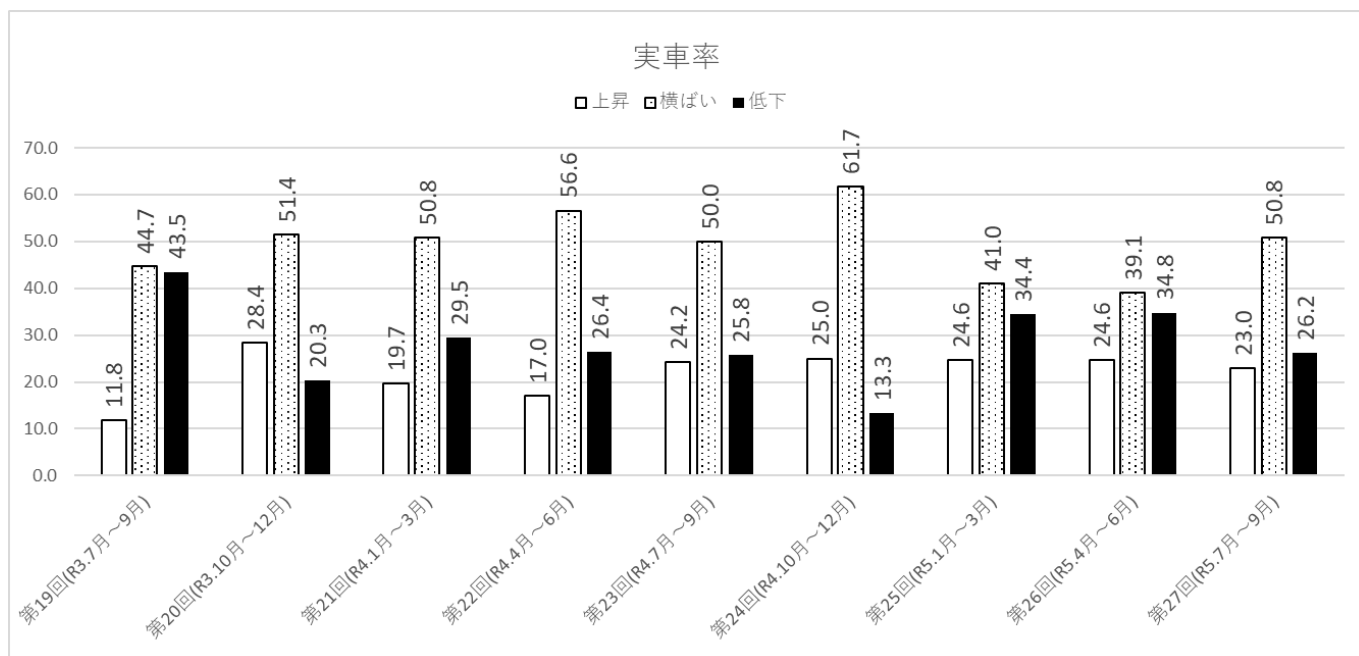
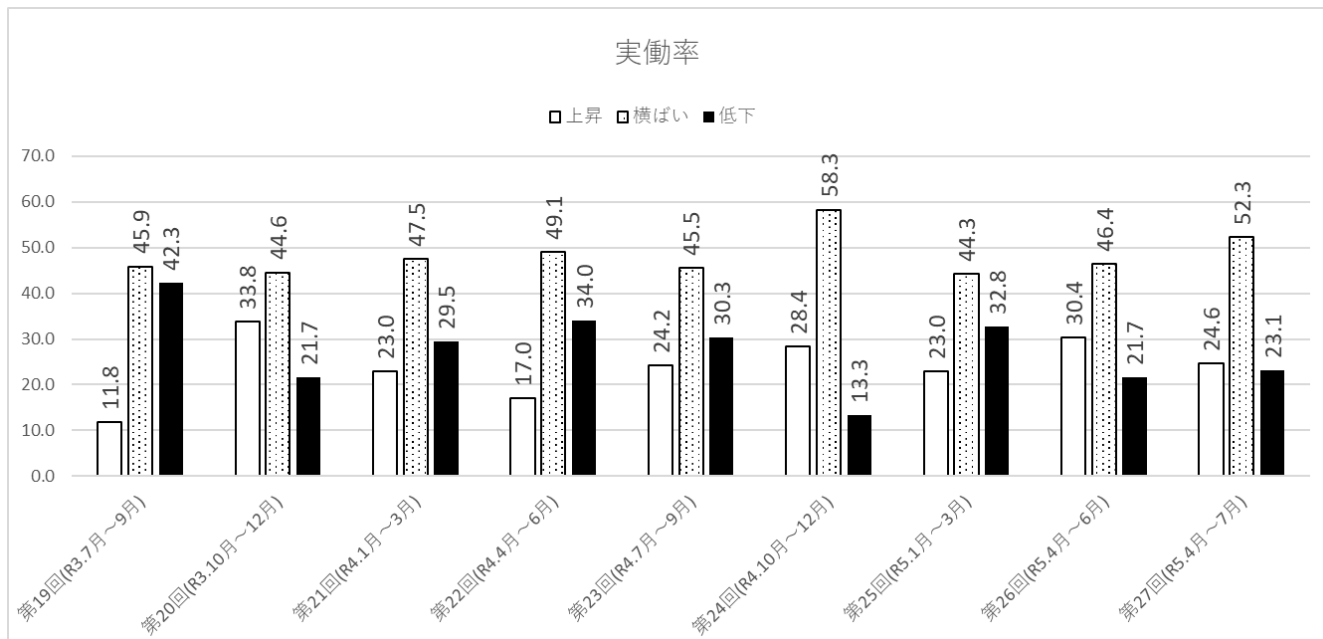
荷待ち時間について

荷待ち時間の実態	全ての荷主で荷待ちがある		一部荷主で荷待ちがある		荷待ち時間はない		未回答	
		7	10.8%	50	76.9%	6	9.2%	2

最大待ち時間	30分以下		30分から1時間		1時間から2時間		2時間以上	
		5	8.8%	27	47.4%	19	33.3%	6

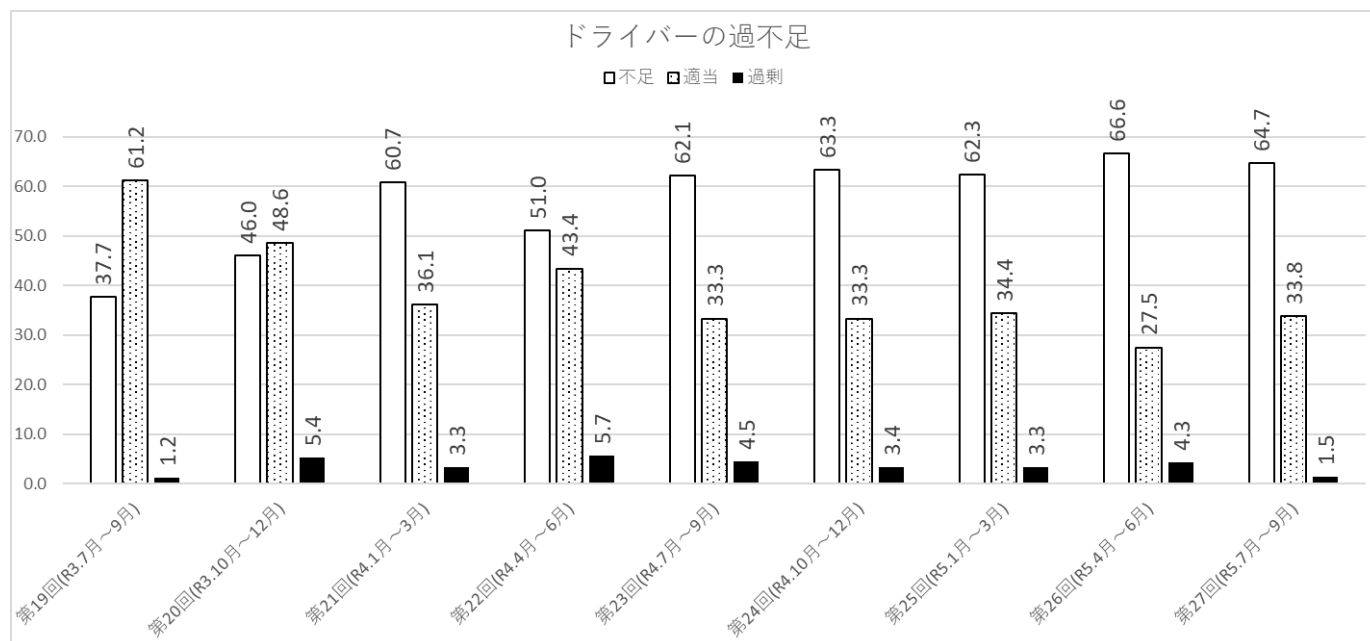
○実働率・実車率

実働率の前期比について、「上昇」が5.8 ㊦減少し、「横ばい」が5.9 ㊦増加しており、「低下」はほぼ変動がなかった。実車率については「横ばい」が11.7 ㊦と大きく増加し、「低下」は8.6 ㊦減少した。実働率・実車率ともに「横ばい」が5割を超えており、多くの事業者で荷動きの活性化は少ないようであった。



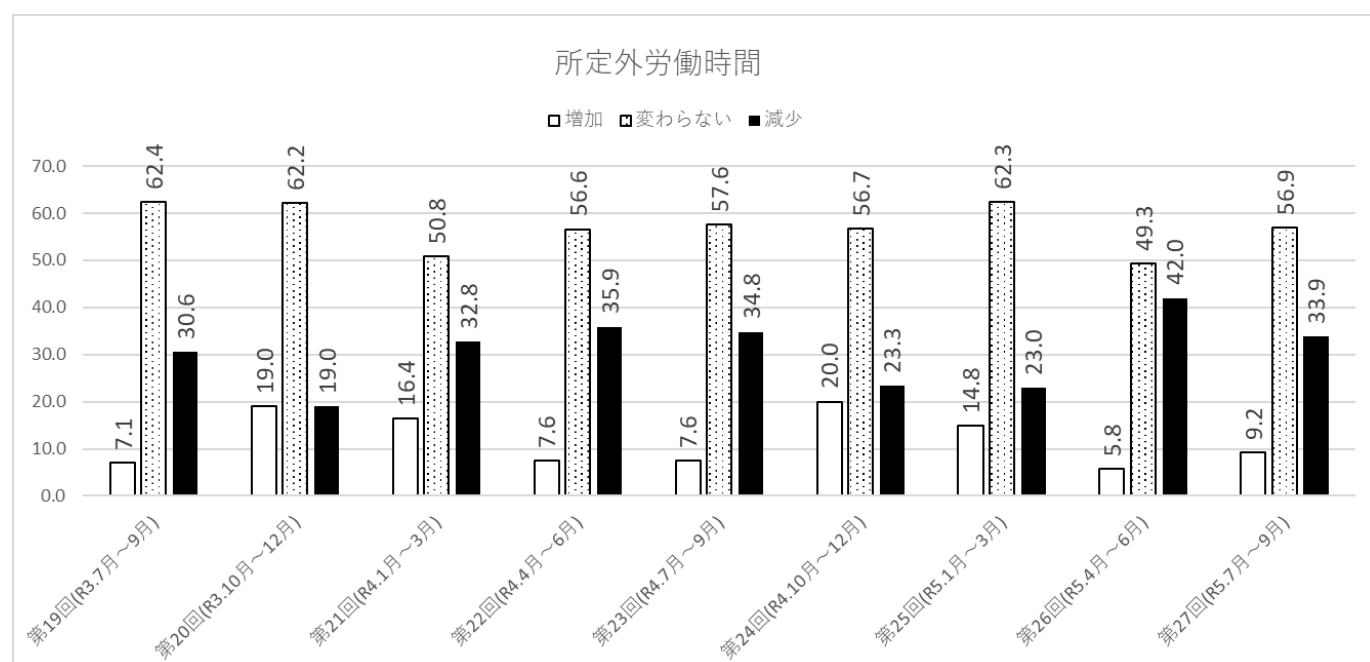
○ドライバーの過不足

ドライバーの過不足について今期の状況は、「不足」との回答が微減しているものの、依然として6割以上の事業者が不足と感じており、多くの事業者においてドライバーが不足している状況であった。



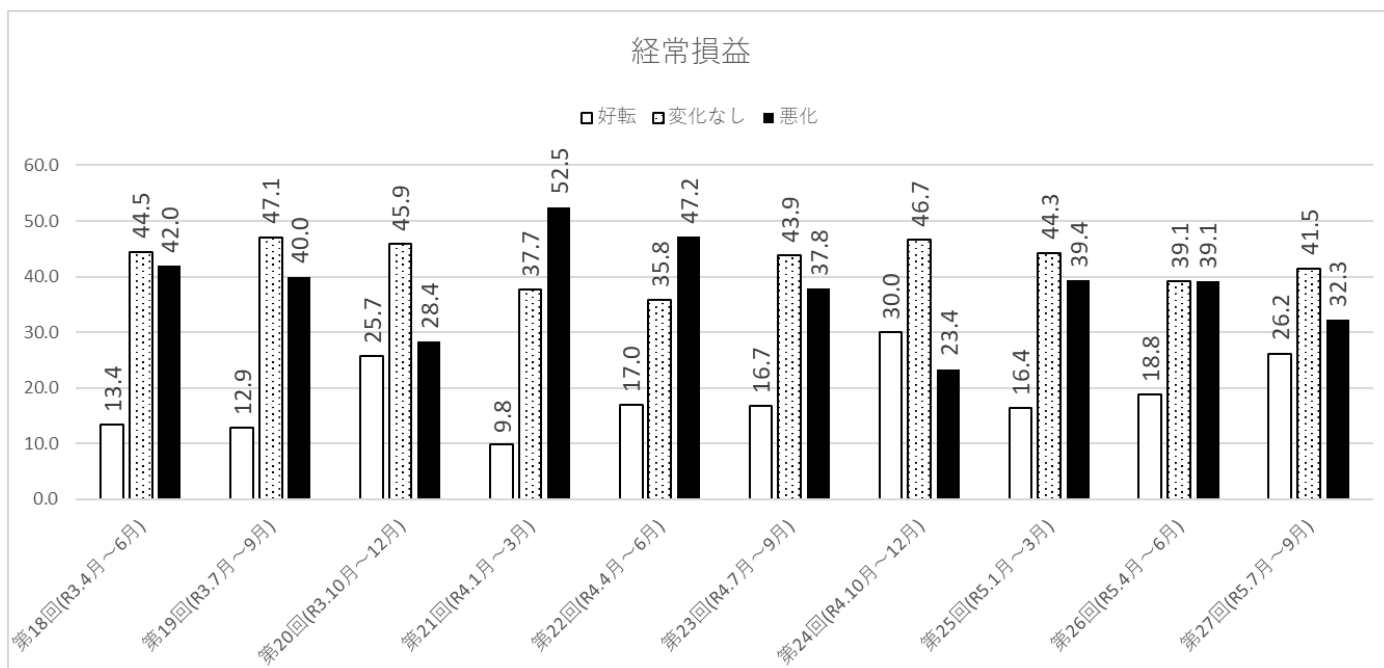
○所定外労働時間

所定外労働時間について、「増加」が3.4 ㊦微増し、「減少」が8.1 ㊦減少していた。荷動きの停滞の影響により貨物の取扱量が増加していないため一人当たりの労働時間も増えていないようであった。



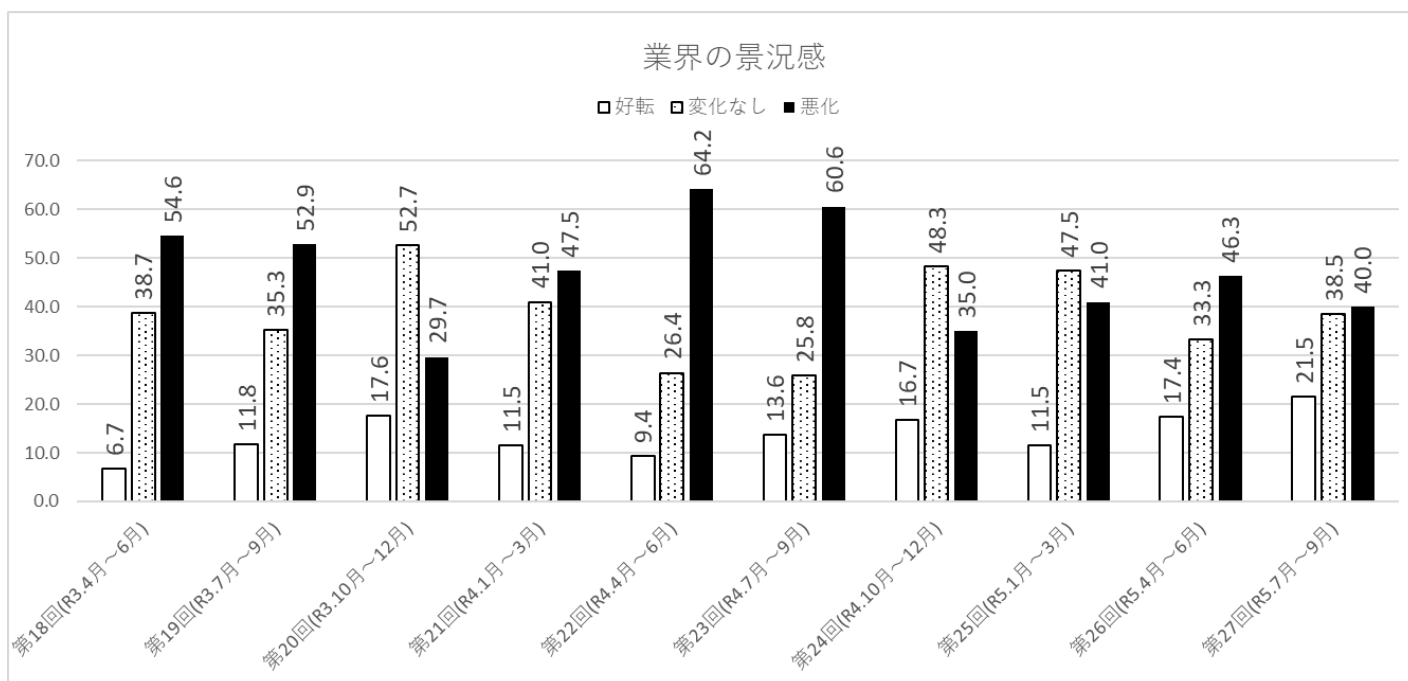
○経常損益

経常損益について、「好転」との回答が7.4 ㊦増加しており、「悪化」は6.8 ㊦減少している。前回の調査に比べると増加に転じている事業者は増えているものの、悪化と答えた事業者も多く、業界全体としては依然として厳しい状況である。



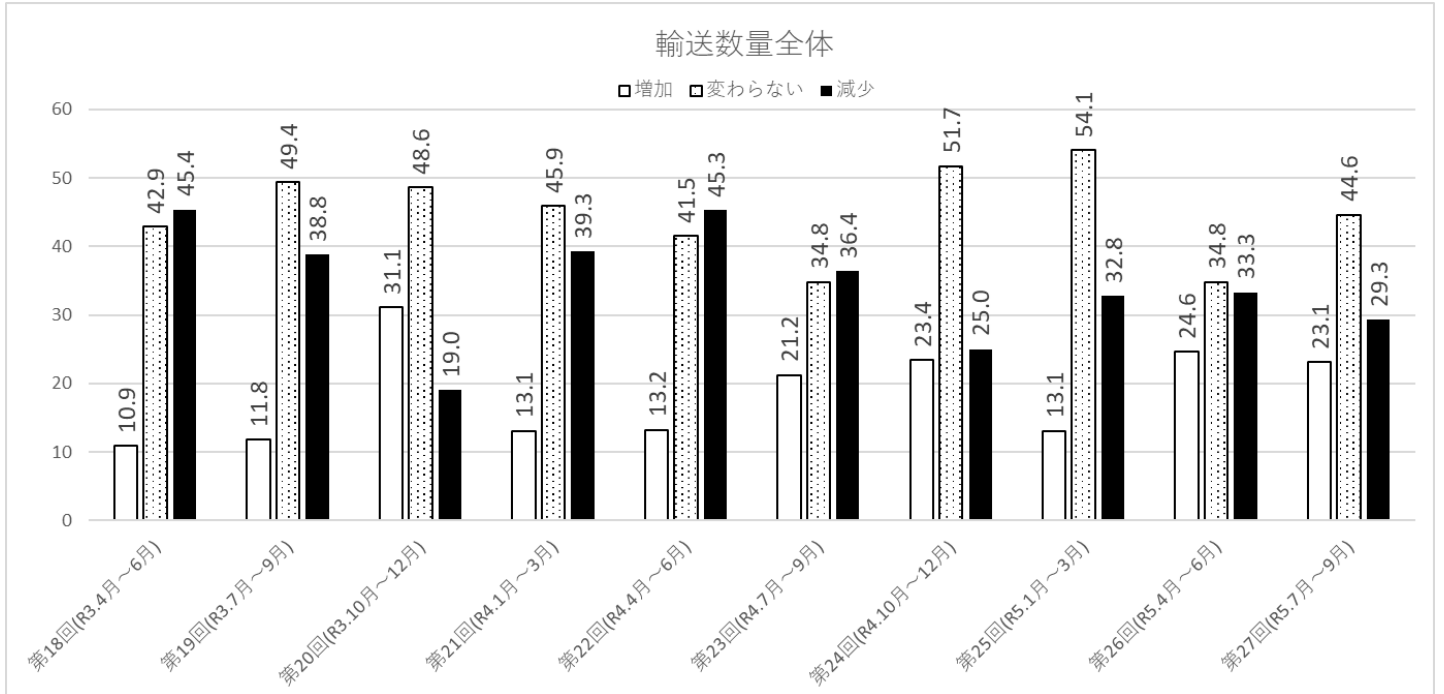
○業界の景況感

業界の景況感について、「好転」が4.1 ㊦増加しており、「悪化」は6.3 ㊦減少している。依然として悪化との回答が多いものの、「好転」と答えた事業者も増えており、荷主交渉を行った結果等が少しずつ、現状に反映されつつある。



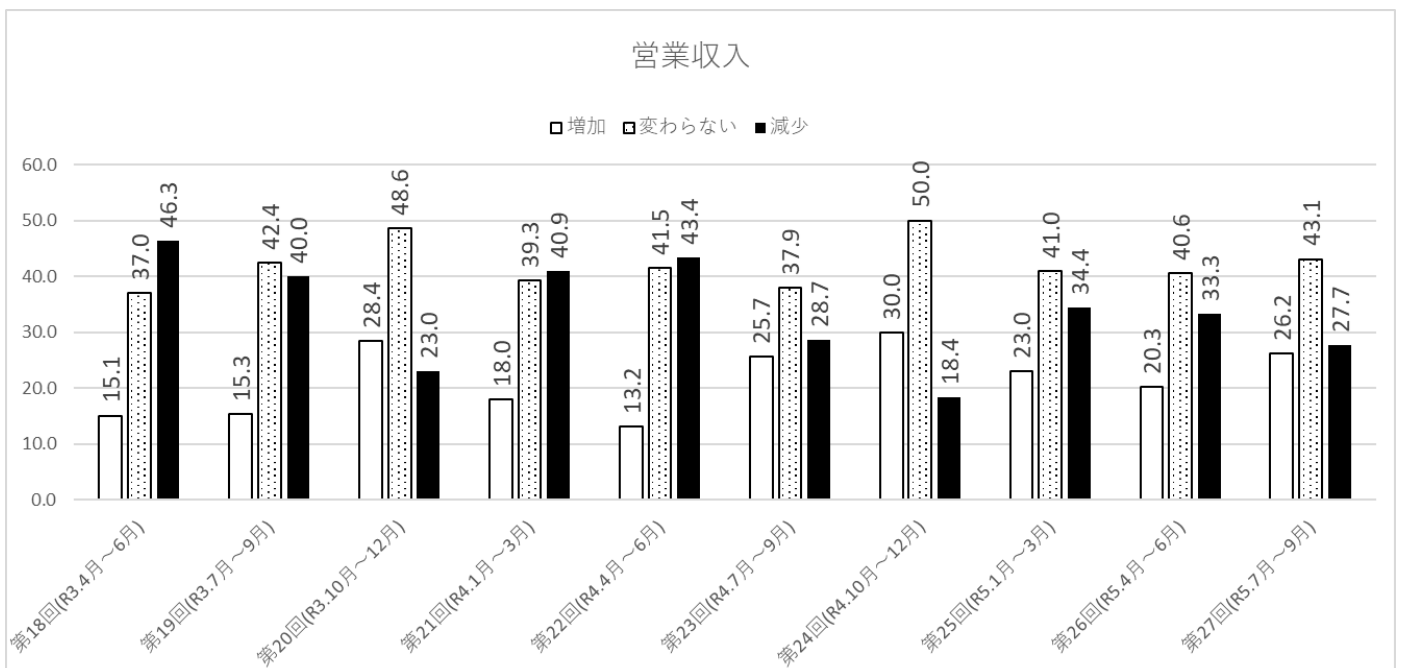
○輸送数量

輸送数量について、「変わらない」との回答が9.8 ㊦と増加し、「減少」との回答が4.0 ㊦減少している。以前の調査では荷動きが活発化している事業者も増えているようであったが、今回の調査では「変わらない」との回答が多く荷動きの停滞感が見られた。



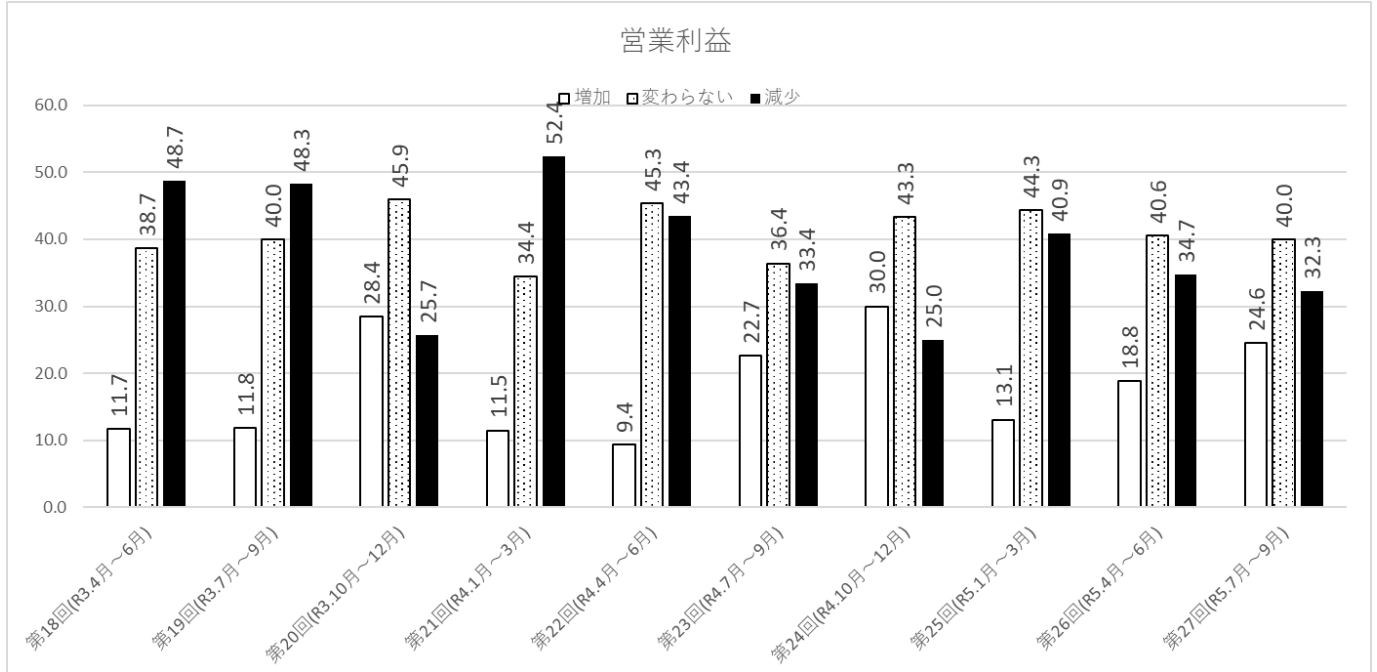
○営業収入

営業収入について、「増加」が5.9 ㊦増えており、「減少」が5.6 ㊦減っており、売上が上昇している事業者が多く見られた。



○営業利益

営業利益について「増加」が5.8 ㊦増え「減少」が6.2 ㊦減っており、改善傾向が見られる事業者が増えているが、3割以上の事業者が減少と回答しており、燃料費の高騰等の影響が尾を引く形となっているようであった。



○運賃・料金の水準

運賃・料金の水準について、「上昇」との回答が13.5 ㊦減少し、「横ばい」との回答が16.0 ㊦増加している。運送事業者と同じく、荷主企業も人件費の高騰や物価高の影響を大きく受け、運賃の値上げについて渋っている企業が多いようであった。

